

市章



平成 18 年 1 月 1 日 設定
(デザイン：大阪府 深川重一氏)

平川（ひらかわ）市の「ひ」をモチーフにデザインされました。「豊かな自然」「豊かな実り（りんご）」「元気な市民」をイメージするとともに、未来に向かって飛躍する同市・市民が親しみやすくシンボライズされています。

市の花・鳥・木

平成 19 年 1 月 1 日 制定

市民に親しまれ、歴史、文化、自然になじみが深く、市を象徴する「花、鳥、木」を広報紙や市ホームページ等で募集した結果、花に「りんごの花」・鳥に「うぐいす」・木に「くろまつ」に一番多くの応募が寄せられ、制定に係わる検討機関の市総合計画審議会での審議を踏まえて、それらを市の花・鳥・木として制定しました。

りんごの花

基幹産業が農業であるわが市の主力は「りんご」で市全体の耕地面積の約 4 割を占めています。

5 月上旬から咲き始めるりんごの花は、白と薄いピンク色をした花弁で、美しく可憐です。果実はもちろんりんごの花も、市民から愛されています。



うぐいす

「ホーホケキョ」と鳴く声は、春のおとずれを感じさせ日本三鳴鳥と称されるほど美しく、市民に安らぎを与えてくれます。山間部では、間近で見ることができ、身近でとても可愛い小鳥です。



くろまつ

盆栽や庭園の木として古くからなじみがあり、黒褐色の樹皮、長くて硬い針葉、そして太い枝振り、剛強な印象があり、「雄松」という異称を持っています。造園のまちとしての象徴でもあります。

